

北陸地方整備局入札監視委員会（第一部会第1回定例会議） 議事概要

開催日 及び場所	令和8年6月29日（月） 北陸地方整備局（新潟市中央区美咲町1-1-1）					
第一部会 所属委員	部 会 長 阿部 和久（新潟大学 地域連携推進機構 副機構長） 部会長代理 角家 理佳（弁護士） 委 員 大谷 友男（富山国際大学 現代社会学部 教授） 委 員 田中 泰司（金沢工業大学 工学部 教授） 委 員 益田 高成（新潟大学 法学部 准教授）					
審 議 対象期間	令和7年10月1日～令和8年3月31日					
報告事項	入札・契約手続の運用状況について （1）工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 （2）指名停止等の運用状況 （3）入札談合に関する情報等への対応状況 （4）再度入札における一位不動状況 （5）低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 （6）一者応札の発生状況 （7）不調・不落の発生状況 （8）高落札率の発生状況 （9）有資格業者登録状況					
審議事項	抽出事案10件（工事7件、建設コンサルタント業務等2件、役務及び物品1件）					
（工 事）	契約方式	件 名	契約業者名	契約 年月日	契約金額 （千円）	入札 者数
	一般競争入札方式 （政府調達に関する協定 適用対象工事）	令和7年度河原田川特定緊急工事	令和7年度河原田川 特定緊急工事熊谷 組・石田工業地域維持 型建設共同企業体	R8.1.29	1,742,400	7
	一般競争入札方式 （政府調達に関する協定 適用対象工事以外）	R7・8上沼道 上広田地区道路 改良外工事	田中産業（株）	R8.3.19	308,000	4
		R8横川ダム維持工事	小国開発（株）	R8.3.18	45,100	1
		令和7・8・9年度黒薙川第2号 下流砂防堰堤工事	大高建設（株）	R7.11.11	347,600	1
		令和7年度飯豊管内CCTV更新 工事	双峰通信工業（株）	R8.3.4	58,795	6
	指名競争入札方式	七尾法務総合庁舎（R7）外構そ の他復旧工事	北川ヒューテック(株)	R7.10.31	15,400	2
（建設コンサル タント 業務等）	随意契約方式	R7年度小出維持出張所庁舎空調 設備改修工事	（株）中村組	R8.1.23	28,126	3
	簡易公募型競争入札方式 （総合評価落札方式）	令和7・8年度平湯川流域砂防施 設設計業務	パシフィックコンサル タnts（株）	R7.11.19	17,710	4
	簡易公募型プロポーザル 方式	R7新潟駅交通ターミナル整備計 画検討業務	パシフィックコンサル タnts（株）	R8.3.25	52,932	1
（役務の提供 等及び物品の 製造等）	一般競争入札方式	令和7年度北陸技術事務所研修所 給湯設備修繕作業	（株）鈴木組	R7.11.21	3,685	11
委員からの意見質問、それに対する回答等			別紙のとおり			
委員会による意見の具申又は勧告の内容			特になし			

※審議対象案件については、北陸地方整備局入札監視委員会規則第9条により、当番委員が抽出。

意見・質問	回答
【1】入札・契約手続きの運用状況について (1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 ・ 特になし。	
(2) 指名停止等の運用状況 ・ 特になし。	
(3) 入札談合に関する情報等への対応状況 ・ 特になし。	
(4) 再度入札における一位不調状況 ・ 特になし。	
(5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ・ 特になし。	
(6) 一者応札の発生状況 ・ 一者応札の案件に対し、同じ業者が複数受注している状況が見受けられるが、その背景はどのようなものか。	維持工事（維持作業）や修繕工事などにおいては、地域性などの要因により、入札参加者があまり多くない案件が見受けられます。また、これらの工事は緊急的な対応を要する場合が多く、迅速な対応体制や専門的な技術力が求められることから、参加可能な業者が限られ、結果として参加者が少なくなっているものと考えられます。
(7) 不調・不落の発生状況 ・ 不調不落案件が少ない中、現在では、イラン情勢などにより、急激な資機材価格や人件費の高騰も見られる。急激な資材価格の高騰や人件費の高騰への対応策は検討しているのか。 ・ 能登復興工事ではBC等級に不調不落が多いとのことだが、再発注への対応として、何かしらの対応策を検討しているのか。	・ 契約中の案件については、適正な請負代金の設定や適正な工期の確保を図るため、スライド条項を適切に運用するなどの対応を行っています。今後の新規発注案件については、業界の動向や市場環境を注視し、その状況を適切に予定価格に反映できるよう努めていく必要があると考えています。 ・ 復興工事の着手以降、国発注工事では、地域精通度を重視した総合評価落札方式における加点を実施してきましたが、地元事業者及び技術者の不足が進んでいることから、この地域精通度の加点を一時休止し、石川県外事業者の参入を促す取り組みを整えているところです。また、技術者不足への対応として、国や他機関の工事の稼働状況などの地域の状況を考慮した工事発注時期の配慮や、大ロット化の

	取り組みなどを検討しています。 更に、不調不落となった工事の施工内容のうち、早急に施工が必要な箇所につきましては、隣接する既発注工事等へ追加することも検討しています。
(8) 高落札率の発生状況 ・ 一者応札の案件について、高落札率となっている案件が多いと思われるが、その背景はどのようなものか。	・ 維持工事（維持作業）や修繕工事などについては、緊急的な対応を要する内容も多くあり、施工体制の確保や採算性等を考慮した場合、事業者として適正な施工価格を確保する必要があることから、結果として、落札率が高い水準になっているものと考えられます。
(9) 有資格業者登録状況 ・ 特になし。	

意 見 ・ 質 問	回 答
【２】 抽出事案の審議について (工 事) １ 一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事) 「令和７年度河原田川特定緊急工事」 ・ 特になし。	
(政府調達に関する協定適用対象工事以外) 「Ｒ７・８上沼道 上広田地区道路改良外工事」 ・ 特になし。	
「Ｒ８横川ダム維持工事」 ・ 特になし。	
「令和７・８・９年度黒薙川第２号下流砂防堰堤工事」 ・ １社応札の案件となっているが、他者が参加してこなかった要因として、どのようなことが考えられるか。	・ 当工事の施工場所は、市街地から道路によるアクセスができない箇所であり、工事施工にあたっては、現場作業員が寝泊するための現場宿舎を設置する必要があります。また、施工日（月曜～金曜）には、現場作業員に加え、炊事担当者や看護師等の常駐も必要となることから、相当数の人員を確保する必要があります。このような本工事特有の厳しい施工環境が、事業者の参加意欲を低下させる一因となっているものと推測されます。
「令和７年度飯豊管内ＣＣＴＶ更新工事」 ・ 応札業者のうち、２者の施工体制評価点がゼロ点となっている。施工体制評価点がゼロ点になるということは、こういった状況において生じるものなのか。	・ この２者については、応札額が調査基準価格を下回っていたことから、施工体制確認のため追加資料を求めた案件です。提出された追加資料に基づきヒアリングを実施した結果、履行の確実性等について十分に確認ができない事項が認められたため、このような評価結果となっております。
２ 指名競争入札方式 「七尾法務総合庁舎（Ｒ７）外構その他復旧工事」 ・ 応札時に辞退者が多く出ているが、どのような理由から多くの者が辞退していると考えているか。また、辞退者に対してヒアリングを行う等、辞退理由の把握を行っているのか。	・ 本案件は、当初一般競争により発注を行っており、その際に入札説明書等の資料をダウンロードした者に対してヒアリングを実施しております。ヒアリングの結果、参加が見送られた主な理由として、現在、能登地域では技術者が不足しており、新規発注工事に配置する技術者の確保が困難であることが

	ら、入札への参加が難しいとの意見が多く聞かれました。
3 随意契約方式 「R 7 年度小出維持出張所庁舎空調設備改修工事」 ・見積合わせに参加した3者のうち、1者については、応札額が予定価格とかけ離れた金額となっているが、その理由としてはどのようなことが考えられるか。	・当該応札者の現在の状況（環境）として、この金額で受注できなければ、仮に工事を受注したとしても、履行に対し何かしらの困難・支障が生じる可能性があるとの判断から、このような応札金額を算定したのではないかと推測しております。

(建設コンサルタント業務等) 1 簡易公募型競争入札方式（総合評価落札方式） 「令和7・8年度平湯川流域砂防施設設計業務」 ・ 応札している4者については、いずれも応札価格が調査基準価格に近い金額となっている。このような状況になっている要因として、何か分析等されているか。	・ 調査基準価格とは、これを下回る価格で契約した場合に、適正な履行や品質の確保が困難となるおそれがある価格であります。 今回の案件では、標準歩掛に基づき積算を行っている他、一部見積徴収をして価格を確認している部分もあり、その内容については応札業者に開示を行っております。 このような状況を踏まえると、当該応札者には、受注意思はあり、品質確保の観点から調査基準価格を下回る水準での応札は避けつつ、他者よりも競争力のある価格を提示することで、受注機会を確保したいとの意図があったものと推測されます。
2 簡易公募型プロポーザル方式 「R7新潟駅交通ターミナル整備計画検討業務」 ・ 本案件では、参加資格を満たす者が90者程度、入札説明書等の資料をダウンロードした者が29者であったにもかかわらず、参加表明を行った者は1者のみであった。参加者が1者にとどまった要因として、どのようなものが考えられるか。 ・ 本業務については、年度末である3月26日から翌年度にかけて履行する業務となっている。複数年にわたり継続して発注されている業務とのことであるが、今後も同様に年度末の発注を予定しているのか。	・ 本業務については、過去数年にわたり継続して発注されている案件です。このため、過去の受注実績や業務知識を有する事業者が相対的に有利であるとの認識から、他の事業者の参入意欲の低下を招き、結果として参加表明者が少なくなっているのではないかと推測しています。 ・ 本案件は年度末の発注となっていますが、今後については、本業務の内容や実施の必要性等を踏まえ、発注時期も含めた事業の実施方法について検討していく予定としております。
(役務の提供等及び物品の製造等) 一般競争入札方式 「令和7年度北陸技術事務所研修所給湯設備修繕作業」 ・ 特になし。	